

# 学習支援事業（小学校）

[227]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	22-0101	実施計画	対象
施策	02	確かな学力を育む教育の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	01	学力の定着	担当	教育委員会事務局 学校教育課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	小学生	手段(事務事業の内容、やり方、手順)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校の授業等で使用する副読本を公費で購入し児童に給付する。 (健康手帳、しぜんともだち、だいすき大愛知、観察と実験、夏休み日誌、冬休み日誌)</li> <li>・教科書改訂にあわせ、社会科副読本「きょうどあさひ」を作成し、配付する。 (教科書改訂の前年度に作成：R1年度作成し、R2年度配付)</li> <li>・小学校の社会科授業として行われる高蔵寺浄水場等の見学のためのバスを公費で借上げて実施する。</li> <li>・総合的な学習の時間の授業を展開していくために必要な、講師謝礼の費用を支援する。</li> </ul>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	副読本の活用や社会見学を通して、より授業に興味をもつ児童が増えている。児童がより総合的な学力を身につけることができる。児童がより多くの時間、外国人講師から直接外国語教育を受けることができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容：環境教育、福祉、郷土芸能、国際理解など</li> <li>謝礼：各校に一任</li> <li>・英語教育支援員(会計年度任用職員)を派遣し、授業を実施する担任教諭を支援する。</li> <li>派遣人数 9人(3・4年生の外国語活動、5・6年生の外国語科の完全実施のため増員)</li> </ul>	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A 購入副読本等種類	種	6	6	6	5	
	B 英会話指導員等派遣日数	日		950	1,341	1,489	
	成果指標	C 副読本等を授業で利用した割合	%	100	100	100	100
		D 英会話指導員等を授業で活用した学校割合	%	100	100	100	100
事業費 計			17,758	19,090	5,373	3,506	
財源内訳		ア 国					
		イ 県	136				
		ウ 地方債					
		エ その他		530			
		オ 一般	17,622	18,560	5,373	3,506	

## R02年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む)</p> <p>【成果向上余地】 余地が小さい・なし</p>	<p>(状況)</p> <p>副読本等を利用して、より授業に興味をもつことができている。また、全小学校の外国語(英語)及び外国語活動の授業で英語教育支援員を活用している。</p>
--------	-----------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	9校全てへの英語教育支援員の配置に向けて、事務を進めます。		
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
9校全てに英語教育支援員を配置した。			

# 学習支援事業（中学校）

[228]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	22-0102	実施計画
施策	02	確かな学力を育む教育の推進	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	01	学力の定着	担当	教育委員会事務局 学校教育課	

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	中学生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校の授業等で使用する副読本を公費で購入し生徒に給付する。(健康手帳、図説中学校体育、サマーライフ、ウインターライフ)</li> <li>・令和3年度の教科書改訂に合わせて社会科副読本「尾張旭」を編集印刷する。(4年ごとに改定)</li> <li>・総合的な学習の時間の授業を展開していくために必要な、講師の謝礼費用を支援する。</li> </ul>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<p>内容：環境教育、福祉実践、伝統工芸品実践体験等 講師：講師謝礼は各校に一任</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・英語の授業に英語教育支援員(会計年度任用職員)を派遣する。授業を実施する教科教員の支援をする。</li> </ul> <p>派遣人数 2人/3校 週2日/校 6時間/日</p>

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
指標・事業費	活動指標 A 購入副読本等種類	種	5	4	4	3
	B 英会話指導員等派遣日数	日		220	216	240
	成果指標 C 副読本等を授業で利用した割合	%	100	100	100	100
	D 英会話指導員等を授業で活用した学校割合	%		100	100	100
事業費 計			6,137	5,893	2,834	1,687
財源内訳		千円				
ア 国						
イ 県			110	610	110	
ウ 地方債						
エ その他					78	78
オ 一般			6,027	5,283	2,646	1,609

## R02年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む)</p> <p>【成果向上余地】 余地が小さい・なし</p>	<p>(状況) 副読本等を利用し、より授業に興味をもつことができている。また、全中学校の英語の授業で英語教育支援員を活用している。</p>
--------	-----------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 少人数指導授業推進事業

[1076]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	22-0201	実施計画	対象
施策	02	確かな学力を育む教育の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	02	個に応じたきめ細やかな指導の充実	担当	教育委員会事務局 学校教育課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	児童・生徒に対して、少人数教育(少人数指導・少人数学級)を行う。	平成17・18年度の市研究事業として実施した「個に応じた時間の創出支援事業」の結果を受け、児童生徒の基礎学力の定着を目指し、個に応じた指導を実施するため市費で教職員を加配し少人数指導に取り組む。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<p>&lt;少人数指導に係る指導教員等の配置基準(原則実施)&gt;</p> <p>1 対象学年 小学校3~6年 中学校全学年</p> <p>2 対象教科 小学校 算数 中学校 数学</p> <p>&lt;方法&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市内小中学校全校で実施している少人数指導を、より推進していくために、市単独加配教職員を充て取組む。</li> <li>各校への教職員の配置は、県費教職員の配置等の決定を受けた後に決める。</li> </ul>
	少人数指導を受けることにより、基礎基本が定着している。	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A 少人数加配の教職員数	人	48	39	39	41	
	B						
成果指標	C 少人数加配の指導時間数	時間	24,762	24,717	26,037	28,420	
	D						
事業費 計			16,115	15,872			
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般	千円	16,115	15,872		

## R02年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む)</p> <p>【成果向上余地】 余地が小さい・なし</p>	<p>(状況)</p> <p>個に応じた指導を実施することができ、基礎学力の定着を図っている。また、少人数加配の指導時間数の実績が、R元年度と比べ3,703時間増加している。</p> <p>(原因)</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止による学校休業対応として、長期休業分の加配があったことによる。</p>
--------	-----------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 特別支援教育支援事業

[255]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	22-0202	実施計画
施策	02	確かな学力を育む教育の推進	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	02	個に応じたきめ細やかな指導の充実	担当	教育委員会事務局 学校教育課	

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	児童生徒 教職員  意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<ul style="list-style-type: none"> <li>適正な教育支援を行うことにより、障がいのある児童生徒が個々の教育ニーズに応じた教育を受けることができる。</li> <li>教育支援委員会を開催し、児童生徒の適正な就学及び教育支援を図る。その際に教育支援委員に報酬を支払う。(校長会代表、教頭会代表、教職員、学校保健会長、瀬戸旭医師会代表、保護者代表、学識経験者、教育委員会が必要と認める者の計15人で構成。年2回開催。)</li> <li>特別支援学級交流運営委員会の運営にかかる消耗品費、自動車借上料を負担し、特別支援学級の交流事業の実施を支援する。&lt;事業内容：歓迎会、運動会、持久走大会&gt;</li> <li>瀬戸市立瀬戸特別支援学校へ入学する際の市負担金</li> <li>支援が必要な子どもの補助を行うため、金城学院大学と協定を締結し、学生を各小学校に派遣する。</li> </ul>

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A 瀬戸市立瀬戸特別支援学校への市負担金	千円	28,828	24,239	20,559	20,559	
	B						
成果指標	C 瀬戸市立瀬戸特別支援学校への入学者数	人	10	10	11	11	
	D						
事業費 計			29,495	24,617	21,374	20,806	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般	千円	29,495	24,617	21,374	20,806

## R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調 【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が小さい・なし	(状況) 特別な支援を必要とする児童生徒が、個々の状況に応じた教育を受けられるように支援している。
--------	-----------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	瀬戸市立瀬戸特別支援学校の負担金については、負担割合について引き続き調整を行います。		
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
瀬戸市立瀬戸特別支援学校就学に関する協議を行い、令和2年度の負担金を決定した。引き続き負担金について、負担割合の調整を行います。			

# 学校運営支援員等派遣事業

[230]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	22-0203	実施計画	対象
施策	02	確かな学力を育む教育の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	02	個に応じたきめ細やかな指導の充実	担当	教育委員会事務局 学校教育課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内小中学校で授業進行上支援が必要な学級</li> <li>小中学校の全学級</li> <li>教職員</li> </ul>	<p>学校内の生活や学習について、特別な配慮を必要とする児童生徒の生活支援や学習支援等及び体験学習、調査活動等の指導補助をするため、学校運営支援員等を配置する。</p> <p>肢体不自由児が安心して学校内で生活及び学習ができるように学校運営補助員(介助業務)を配置する。</p> <p>○医療的ケアの必要な児童生徒に看護師を派遣する。</p>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
<p>特別な配慮を必要とする児童生徒を指導・支援することにより、学級での授業(学習・体験活動)進行を円滑に行うことができている。また、教職員の支援ができている。</p>		

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A 学校生活支援員等の配置人数	人	25	27	23	21	
	B 学校生活支援員等活動時間数	時間	23,928	23,369	23,120	25,432	
成果指標	C 支援により授業進行がスムーズになったと思う担任の割合	%	100	100	100	100	
	D 学校生活支援員等の配置割合	%	86	100	100	100	
事業費 計			25,288	25,591	6,106	6,696	
財源内訳		ア 国				1,859	
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般		25,288	25,591	6,106	4,837

## R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況) 学校運営支援員、学校運営補助員の配置及び看護師の派遣により、特別な配慮を必要とする児童生徒への支援を行うとともに、担任がよりよい学級経営をするための助けとなっている。
	【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む) 【成果向上余地】 余地が小さい・なし	

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 特色ある学校づくり推進事業

[244]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	22-0301	実施計画	
施策	02	確かな学力を育む教育の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	03	特色ある学校づくりの推進	担当	教育委員会事務局 学校教育課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市内小中学校	各学校が地域の特性及び創意工夫を活かし、特色ある学校づくりに向けて事業を実施するための支援を行う。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)  学校が地域や児童生徒の特徴にあった教育を進めることにより、児童生徒がより自分の個性にあった教育を受けることができている。	<特色ある学校づくりの例> ・日本伝統音楽の伝承、読書活動、学力向上に向けた取組み、ピオトープでの活動など ・フラワーブラボーコンクールの花壇づくりの支援、審査、表彰

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A 特色ある学校づくりの実施学校数	校	12	12	12	12	
	B 各学校が行う特色ある学校づくりにかかる総事業費	千円	1,099	1,078	1,397	808	
成果指標	C 実施校の割合	%	100	100	100	100	
	D 特色ある学校づくりに要する費用の支援割合	%	100	100	100	100	
事業費 計			1,099	1,078	1,397	808	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般	千円	1,099	1,078	1,397	808

## R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況) 各学校が創意工夫し、特色ある教育及び学校づくりができるよう、支援ができています。
	【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む)  【成果向上余地】 余地が小さい・なし	

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 教職員研修・研究推進事業

[245]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	22-0401	実施計画	対象
施策	02	確かな学力を育む教育の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	04	教職員の資質向上	担当	教育委員会事務局 学校教育課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	教職員	<ul style="list-style-type: none"> <li>各職域(校長、教頭、事務職員)が資質向上のために加盟している上部団体等の会費を負担する。</li> <li>教職員の資質向上のための研究を教職員で組織されている尾張旭市現職研修委員会に委託し実施。</li> <li>平成23年度から、各学校に大学教授等を講師とし、学習指導等について実践的な研修を行い、教員の授業力向上を図る。</li> <li>教師用の教科書・指導書及び準拠教材を公費で購入し、給付する。 基本は4年毎に改訂(小学校令和2年度、中学校令和3年度)</li> <li>社会見学、遠足、修学旅行及びその他学校行事(下見を含む)で、児童生徒の監督・安全指導等に必要な引率者にかかる施設等の入場料を公費で負担する。</li> <li>教育活動を支援していくために、教育研究員(会計年度任用職員3人(H22~)、週4日勤務)が調査・研究、教職員の研修、相談・指導、教育関係情報の収集・管理、ボランティア活動支援事業を行う。</li> </ul>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<p>教職員が研修会等に参加し、資質向上を図っている。教職員が授業に必要な教科書・指導書を公費で給付し、円滑な教育を実施できている。尾張旭市の教育を推進するため、教育及び研究活動の相談・指導が充実している。</p>

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A 委託事業数	事業	5	5	5	5	
	B 支援事業費	千円	13,821	10,895	57,613	59,104	
成果指標	C 教職員研修・研究年間のべ参加者数(委託分)	人	1,568	2,120	1,500	1,437	
	D 委託事業の対象となっている大会、研修等に参加した回数	回	191	198	190	188	
事業費 計			13,822	10,895	57,613	59,104	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般	千円	13,822	10,895	57,613	59,104

## R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	<p>(状況) 教職員の資質向上に資する各種研修事業を実施している。各校に招聘したスーパーバイザーから、各校が年度当初に掲げた教育課題に対して指導等を受けるなど、実践的な研修に取り組むことができているが、研修等へのべ参加者数は、R元年度実績に比べ、683人減少している。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルス感染防止のため、研修回数が減少したことによる。</p>
	【成果指標の状況】 低下 【成果向上余地】 余地が中程度	

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 教職員健康管理事業

[246]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	22-0402	実施計画	
施策	02	確かな学力を育む教育の推進	評価区分	簡易評価	総合戦略	
基本事業	04	教職員の資質向上	担当	教育委員会事務局 学校教育課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	教職員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校医(内科医)により健康診断を実施。学校保健安全法により定められている健康診断を実施している。結核(全教職員)、検尿(全教職員)、生活習慣病(35歳以上の教職員)</li> <li>・校長が必要と認める健康面でのリスクのある市内小中学校の教職員を対象として、医師による健康相談面接を実施する。</li> </ul>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員配置数が50人を超える旭中学校・東中学校・西中学校に、労働安全衛生法に基づく産業医を配置する。</li> <li>・教職員を対象にストレスチェックを実施(H28から)</li> </ul>

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A 健康診断を受けた人数	人	396	393	393	404	
	B 教職員健康診断受診率	%		100	100	100	
成果指標	C						
	D						
事業費 計			4,757	4,852	5,294	5,313	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般	千円	4,757	4,852	5,294	5,313

## R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況) 教職員の受診率が100%であり、健康管理が行われている。
	【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む) 【成果向上余地】 余地が小さい・なし	

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-



# 教育ネットワーク整備事業

[241]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	22-0501	実施計画	対象
施策	02	確かな学力を育む教育の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	05	教育環境の整備	担当	教育委員会事務局 学校教育課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	教育委員会事務局 学校 教職員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会事務局と各小中学校を結ぶセキュリティ対策が施されたネットワークを整備し、情報の共有化、文書の交換等を行う。</li> <li>・掲示板、書庫、備品管理、在籍数管理事務の効率化を図るため、校務支援システムを活用する。</li> <li>・タブレットを活用したIP電話等の運用によるネットワークの高度利用を図る。</li> <li>・AD管理、資産管理、セキュリティ対策、共有ファイルサーバー等をトータルで整備し安全性の高いネットワークを保守する。</li> </ul>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
学校運営及び市教委・学校間の連絡を円滑に実施できている。		

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A 市教委・学校間ネットワーク機器の借上料	千円	23,320	15,682	15,286	15,636	
	B 教育ネットワーク関連システム修繕・改修件数	件	0	0	0	0	
成果指標	C 教育ネットワーク関連システム不具合件数	件	0	0	0	0	
	D			0			
事業費 計			36,098	48,442	29,230	34,473	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般	千円	36,098	48,442	29,230	34,473

## R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況) 市教委・学校間ネットワーク機器の借上料はR1実績と比べて46千円の減少であり、ほぼ横ばいである。教育ネットワーク関連システム修繕・改修件数はR1実績と同様に0件となっている。
	【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む) 【成果向上余地】 なし	

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	保護者への連絡用アプリについて調査研究します。		
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
R2年度中に保護者への連絡用アプリについて研究し、R3年度中にアプリを構築します。			

# 情報化教育環境整備事業（小学校）

[242]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	22-0502	実施計画	対象
施策	02	確かな学力を育む教育の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	05	教育環境の整備	担当	教育委員会事務局 学校教育課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	児童、教職員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピュータ教室における児童一人一台の整備及び、職員室における教職員1人1台の整備を完了しており、今後ICT教育の充実のため可動式PCの整備など積極的な活用が可能な環境整備を図る。</li> <li>・可動式PCや電子黒板等の情報機器の利用について、教職員の意向を反映した上で機器の導入を行うとともに、利用しやすい環境整備を図る。</li> <li>・パソコンの利用、整備等については、教職員で構成したICT委員会で検討する。</li> </ul>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<p>&lt;整備状況(R3.1現在)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・PC教室児童用PC 1校40台(リアップ)</li> <li>・電子黒板 1校2台(リアップ)</li> <li>・実物投影機 1クラス1台(リアップ)</li> <li>・普通教室用PC1クラス1台(リアップ)</li> <li>・普通教室用プラズマモニター 1クラス1台</li> <li>・職員室教職員用PC 1人1台</li> <li>・児童用可動式PC(タブレット端末)1人1台</li> <li>・教師用可動式PC 217台</li> </ul>
児童がパソコン等により分かりやすく楽しい授業を受けている。教職員が、コンピュータを活用して、効率的な事務を行うための環境が整備されている。		

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A 普通教室への大型提示装置備品数	台	166	172	172	173	
	B 普通教室への無線LAN機器整備台数	台	0	172	172	173	
	成果指標	C 普通教室への大型提示装置整備割合(小学校)	%	0	100	100	100
		D 普通教室の無線LAN機器割合(小学校)	%	0	100	100	100
事業費 計			37,046	39,619	40,609	201,900	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					201,900
		オ 一般	千円	37,046	39,619	40,609	

## R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況) 学級数が1学級増えたため、普通教室への大型提示装置備品数及び無線LAN機器整備台数はR1実績と比べて1台増加した。
	【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む)	
	【成果向上余地】 余地が小さい・なし	

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	ICT機器の整備を計画的に行います。		
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
児童1人1台にタブレット端末を配置するなど、ICT機器を計画的に配備している。			

# 情報化教育環境整備事業（中学校）

[243]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	22-0503	実施計画	対象
施策	02	確かな学力を育む教育の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	05	教育環境の整備	担当	教育委員会事務局 学校教育課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	生徒、教職員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピュータ教室における生徒一人一台の整備及び、職員室における教職員1人1台の整備を完了しており、今後ICT教育の充実のため可動式PCの整備など積極的な活用が可能な環境整備を図る。</li> <li>・可動式PCや電子黒板等の情報機器の利用について、教職員の意向を反映した上で機器の導入を行うとともに、利用しやすい環境整備を図る。</li> <li>・パソコンの利用、整備等については、教職員で構成したICT委員会で検討する。</li> </ul>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<p>&lt;整備状況(R3.1現在)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・PC教室生徒用PC 1校40台(リニアップ)</li> <li>・電子黒板 1校2台(リニアップ)</li> <li>・実物投影機 1校5台(リニアップ)</li> <li>・短焦点プロジェクタ 1校5台(リニアップ)</li> <li>・生徒用可動式PC(タブレット端末)1人1台</li> <li>・教師用可動式PC 122台</li> <li>・職員室教職員用PC 1人1台</li> <li>・普通教室用プロジェクタ 73台</li> <li>・無線AP 76台</li> </ul>

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A パソコンを一定基準で操作できる教員割合	台	15	73	73	74	
	B 教職員への情報機器の整備割合(PC配付台数/教職員数)	台	0	73	73	74	
成果指標	C PC教室のコンピュータ端末整備割合	%	0	100	100	100	
	D	%	0	100	100	100	
事業費 計			12,347	16,801	19,918	83,550	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般	千円	12,347	16,801	19,918	83,550

## R02年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む)</p> <p>【成果向上余地】 余地が小さい・なし</p>	<p>学級数が1学級増えたため、普通教室への大型提示装置備品数及び無線LAN機器整備台数はR1実績と比べて1台増加した。</p>
--------	-----------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	ICT機器の整備を計画的に行います。		
実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
	児童1人1台にタブレット端末を配置するなど、ICT機器を計画的に配備している。		

# 小学校用務・給食配膳事業

[263]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	22-0504	実施計画	
施策	02	確かな学力を育む教育の推進	評価区分	評価対象外	総合戦略	
基本事業	05	教育環境の整備	担当	教育委員会事務局 学校教育課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市立小学校の児童 市立小学校(12校)	<ul style="list-style-type: none"> <li>各小学校に学校用務員、給食配膳員を配置する。</li> <li>給食配膳業務として、給食の配膳、配膳室等の清掃を行う。(衛生管理上、月2回の腸内細菌検査を実施)</li> <li>学校用務員業務として、校内環境の美化、文書の集配等を行う。</li> </ul>
意図(対象をどのような状態にしたいのか)		
	児童が安心して給食を食べることができ、健やかな学校生活を送ることができる。 校内の環境が整備され、市教委と学校間の文書等の収受が円滑に行われている。	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
活動指標	A					
	B					
	C					
	D					
事業費 計			17,816	18,008	111	97
成果指標	財源内訳	ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	17,816	18,008	111

## R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 未設定 【成果指標の状況】 未設定 【成果向上余地】 未設定	
--------	---------------------------------------------------------	--

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	未設定

# 中学校用務・給食配膳事業

[264]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	22-0505	実施計画	
施策	02	確かな学力を育む教育の推進	評価区分	評価対象外	総合戦略	
基本事業	05	教育環境の整備	担当	教育委員会事務局 学校教育課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	<p>市立中学校の生徒 市立中学校(3校)</p> <p>意図(対象をどのような状態にしたいのか)</p> <p>生徒が安心して給食を食べることができ、健やかな学校生活を送ることができる。 校内の環境が整備され、市教委と学校間の文書等の収受が円滑に行われている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各中学校に用務員、給食配膳員を配置。</li> <li>給食配膳業務として、給食の配膳、配膳室等の清掃を行う。(衛生管理上、月2回の腸内細菌検査を実施)</li> <li>用務員業務として、校内環境の美化、文書の集配等を行う。</li> </ul>

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A						
	B						
	C						
	D						
成果指標	事業費 計			3,365	3,316	34	31
	財源内訳	ア 国	千円				
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般		3,365	3,316	34	31

## R02年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 未設定</p> <p>【成果指標の状況】 未設定</p> <p>【成果向上余地】 未設定</p>	
--------	---------------------------------------------------------------------------	--

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	未設定

# 小学校施設保守修繕事業

[268]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	22-0506	実施計画	
施策	02	確かな学力を育む教育の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	05	教育環境の整備	担当	教育委員会事務局 教育政策課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校施設(小学校)</li> <li>・児童</li> </ul>	<p>学校施設や設備を維持するために、修繕、法定点検その他必要と思われる保守点検、清掃等を実施して、快適な教育環境を維持する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務内容が学校ごとに異なる場合については、市教委事務局にて一括で維持管理を行う。</li> <li>・施設修繕料の一部など、学校ごとに事情が異なる業務については、学校ごとに配当し管理する。</li> <li>・事業の円滑かつ確実な履行の一助とするため、平成24年度に「施設管理事務の手引き」を策定している。</li> </ul>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A 市教委一括管理の保守点検等委託件数	件	26	25	26	27	
	B 市教委一括管理の修繕発注件数	件	85	95	60	71	
成果指標	C 小学校施設の不具合による教育支障件数	件	0	0	0	0	
	D						
事業費 計			35,828	49,650	58,373	57,867	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般	千円	35,828	49,650	58,373	57,867

## R02年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 非常に順調</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 なし</p>	<p>(状況) 老朽化の進む学校施設において、不具合の発生は避けられないが、公共施設等総合管理計画に基づいた適切な管理の実施により、教育支障件数を0件とすることができた。</p>
--------	-------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	プールの今後のあり方について研究します。		
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
社会情勢により、学校での水泳授業がR02年度は実施されなかったが、あり方について研究を進めた。			

# 小学校施設整備事業

[269]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	22-0507	実施計画	対象
施策	02	確かな学力を育む教育の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	05	教育環境の整備	担当	教育委員会事務局 教育政策課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	学校施設(小学校)	施設・設備の新設、改修整備を行う。 箇所や施設については下記プロセスで選定する。 維持管理上の老朽化等による改修必要性の確認 学校からの施設改修等の要望 要望事項について市教委による現場確認 整備計画 ・小中学校大規模改造等整備方針(校舎及び体育館等)の策定 平成23年度に、大規模改造計画及びトイレ改修計画と平成22年度策定の公共施設修繕計画とを統合 ・小中学校普通教室空調設備整備 平成30年及び令和元年度に小学校整備 ・個別計画(長寿命化計画)の策定 校舎等耐久性調査、個別計画(長寿命化計画)の策定 ・指定避難所となる学校の体育館用トイレの洋式化 令和2年度改修工事实施 ・小中学校校内通信ネットワーク整備 令和2年度整備
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
	・老朽化した施設が改修で、機能を維持している。 ・学校要望に基づき、教育施設の向上が図られている。	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
活動指標	A 整備事業契約件数	件	12	11	15	11
	B					
成果指標	C 小学校施設の不具合による教育支障件数	件	0	0	0	0
	D 工事実施率	%	100	100	100	100
事業費 計			697,812	384,423	105,957	325,573
財源内訳		ア 国	69,359	66,510		80,067
		イ 県				
		ウ 地方債	453,300	266,500	48,400	159,600
		エ その他			30,000	
		オ 一般	175,153	51,413	27,557	85,906

## R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況) 老朽化の進む学校施設において、不具合の発生は避けられないが、公共施設等総合管理計画に基づいた適切な管理の実施により、教育支障件数を継続して0件にすることができた。 (原因) 財政状況が厳しいことや、業務にあたる人員配置が限られることから、危険回避や機能維持など当面の施設改修部分を優先して実施している。財源確保と業務増加に対する人員確保がされると、学習環境の変化に対応する教育施設の質的向上を計画的に実施することができ、成果向上に繋がると考える。
	【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む) 【成果向上余地】 余地が中程度	

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	拡大
	旭小学校増築事業に着手します。 渋川小学校トイレ改修工事を実施します。 市内7校の体育館用トイレを改修します。		
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
	旭小学校校舎増築工事实施設計を完了した。 渋川小学校トイレ改修工事を完了した。 市内7校の体育館等トイレの改修工事を完了した。		

# 小学校施設維持運営事業

[270]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	22-0508	実施計画	
施策	02	確かな学力を育む教育の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	05	教育環境の整備	担当	教育委員会事務局 学校教育課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	小学校	・学校施設の維持管理に係る予算を各学校に配当し、各学校の裁量による運営を適正に行つ。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
各小学校が必要に応じた予算のなかで安全かつ適正に運営されている。		

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A 配当予算額	千円	79,729	79,395	80,123	83,792	
	B						
成果指標	C 小学校施設維持運営費における流用又は増額補正をした件数	件	4	3	0	5	
	D						
事業費 計			84,633	85,008	89,714	92,601	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他		21	3	5	1
		オ 一般		84,612	85,005	89,709	92,600

## R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(現状) 流用又は増額補正した件数のR1実績と比べ、2件増加している。 (原因) 令和2年度は新型コロナウイルス関連予算による補正予算回数が多くなったことが原因である。
	【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が小さい・なし	

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	施設の維持管理費の削減に取り組みます。		
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
新型コロナウイルスにより学校が休業となったものの、光熱水費は上昇傾向にある。			



# 中学校施設保守修繕事業

[271]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	22-0509	実施計画	
施策	02	確かな学力を育む教育の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	05	教育環境の整備	担当	教育委員会事務局 教育政策課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校施設(中学校)</li> <li>生徒</li> </ul>	<p>学校施設や設備を維持するために、修繕、法定点検その他必要と思われる保守点検、清掃等を実施して、快適な教育環境を維持する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>業務内容が学校ごとに異なる場合については、市教委事務局にて一括で維持管理を行う。</li> <li>施設修繕料の一部など、学校ごとに事情が異なる業務については、学校ごとに配当し管理する。</li> <li>事業の円滑かつ確実な履行の一助とするため、平成24年度に「施設管理事務の手引き」を策定している。</li> </ul>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
活動指標	A 市教委一括管理の保守点検等委託件数	件	24	25	25	27
	B 市教委一括管理の修繕発注件数	件	31	32	30	28
成果指標	C 中学校施設の不具合による教育支障件数	件	0	0	0	0
	D					
事業費 計			15,092	19,270	26,250	27,709
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	15,092	19,270	26,250

## R02年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 非常に順調</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 なし</p>	<p>(状況) 老朽化の進む学校施設において、不具合の発生は避けられないが、公共施設等総合管理計画に基づいた適切な管理の実施により、教育支障件数を0件とすることができた。</p>
--------	-------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	プールの今後のあり方について研究します。		
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
社会情勢により、学校での水泳授業がR02年度は実施されなかったが、あり方について研究を進めた。			

# 中学校施設整備事業

[272]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	22-0510	実施計画	対象
施策	02	確かな学力を育む教育の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	05	教育環境の整備	担当	教育委員会事務局 教育政策課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	学校施設(中学校)	施設・設備の新設、改修整備を行う。 箇所や施設については下記プロセスで選定する。 維持管理上の老朽化等による改修必要性の確認 学校からの施設改修等の要望 要望事項について市教委による現場確認 整備計画 ・小中学校大規模改造等整備方針(校舎及び体育館等)の策定 平成23年度に、大規模改造計画及びトイレ改修計画と平成22年度策定の公共施設修繕計画とを統合 ・小中学校普通教室空調設備整備 平成29年度に中学校整備 ・個別計画(長寿命化計画)の策定 校舎等耐久性調査、個別計画(長寿命化計画)の策定 ・指定避難所となる学校の体育館用トイレの洋式化 令和2年度改修工事实施 ・小中学校校内通信ネットワーク整備工事 令和2年度整備
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
	・老朽化した施設が改修で、機能を維持している。 ・学校要望に基づき、教育施設の向上が図られている。	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A 整備事業契約件数	件	3	5	7	11	
	B						
成果指標	C 中学校施設の不具合による教育支障件数	件	0	0	0	0	
	D 工事実施率	%	100	100	100	100	
事業費 計			17,704	469,094	44,757	694,673	
財源内訳		ア 国		148,004		158,711	
		イ 県					
		ウ 地方債			273,200	10,600	302,100
		エ その他				1	
		オ 一般		17,704	47,890	34,156	233,862

## R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況) 老朽化の進む学校施設において、不具合の発生は避けられないが、公共施設等総合管理計画に基づいた適切な管理の実施により、教育支障件数を継続して0件にすることができた。 (原因) 財政状況が厳しいため、危険回避や機能維持など当面の施設改修部分を優先している。財源投入の理解が得られれば、学習環境の変化に対応する教育施設向上部分を計画的に実施することができ、成果向上に繋がると考える。
	【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む) 【成果向上余地】 余地が中程度	

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	拡大
	西中学校増築事業に着手します。 旭中学校大規模改造工事を実施します。 市内2校の体育館用トイレを改修します。		
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
	西中学校校舎増築工事实施設計を完了した。 旭中学校大規模改造工事を完了した。 市内2校の体育館用トイレを改修した。		

# 中学校施設維持運営事業

[273]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	22-0511	実施計画	
施策	02	確かな学力を育む教育の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	05	教育環境の整備	担当	教育委員会事務局 学校教育課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	中学校	・学校施設の維持管理に係る予算を各学校に配当し、各学校の裁量による運営を適正に行つ。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
各中学校が必要に応じた予算のなかで安全かつ適正に運営されている。		

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A 配当予算額	千円	43,811	44,038	46,542	46,465	
	B						
成果指標	C 中学校施設維持運営費における流用又は増額補正をした件数	件	0	4	0	5	
	D						
事業費 計			44,449	45,935	47,660	46,890	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他		21	9	19	6
		オ 一般		44,428	45,926	47,641	46,884

## R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(現状) 流用又は増額補正した件数のR1実績と比べ、2件増加している。 (原因) 令和2年度は新型コロナウイルス関連予算による補正予算回数が多くなったことが原因である。
	【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が小さい・なし	

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	施設の維持管理費の削減に取り組みます。		
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
新型コロナウイルスにより学校が休業となったものの、光熱水費は上昇傾向にある。			

# 小学校教材備品整備事業

[277]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	22-0512	実施計画	
施策	02	確かな学力を育む教育の推進	評価区分	簡易評価	総合戦略	
基本事業	05	教育環境の整備	担当	教育委員会事務局 学校教育課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	小学校、児童	各学校からの要望をとりまとめ、予算の範囲内で次の備品を各小学校に整備する。  理科教育等振興備品・・・教材備品のうち理科の学習に活用する備品(国庫補助あり) 毎年3校 R1 渋川・本地原・三郷 R2 全校(プログラミングセット) R3 白鳳・瑞鳳・旭丘 図書・・・学校図書館に整備する図書の購入 楽器・・・トランペット鼓隊の楽器の購入 毎年3校 R1 渋川・瑞鳳・旭丘 R2 旭・東栄・白鳳 R3 本地原・城山・三郷
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

児童が、学校生活を楽しく、一人一人に対応した教育を受けることができるよう、適切な備品が整備されている。

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
活動指標	A 小学校教材備品の購入数(図書を含まず)	個	93	45	100	94
	B 備品の購入数(図書を含まず)	個	93	45	100	94
成果指標	C					
	D					
事業費 計			7,109	7,008	8,900	8,826
財源内訳		ア 国	585	579	1,535	1,280
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	6,524	6,429	7,365	7,546

## R02年度実績の評価

成果実績評価	<b>【活動指標の状況】</b> 順調 <b>【成果指標の状況】</b> 未設定 <b>【成果向上余地】</b> 未設定
--------	-----------------------------------------------------------------------------

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	未設定

# 小学校校用備品整備事業

[278]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	22-0513	実施計画	
施策	02	確かな学力を育む教育の推進	評価区分	簡易評価	総合戦略	
基本事業	05	教育環境の整備	担当	教育委員会事務局 学校教育課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	小学校、児童	各学校からの要望をとりまとめ、予算の範囲内で次の備品を各小学校に整備する。 ・校用備品・・・教職員の利用する書架など ・学級等充実備品・・・児童・教職員用の机・いすなど
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	新JIS学習セットの購入を計画的に実施する。 (あいち森と緑づくり事業交付金事業、H30年度で事業終了。) H23: 渋川小・本地原小 H24: 城山小 H25: 白鳳小・瑞鳳小 H26: 旭丘小・三郷小 H27~: 既導入校における不足分補充 (旭小、東栄小はH16年度に導入済)
	児童が、学校生活を楽しく、一人ひとりに対応した教育を受けることができるよう、適切な備品が整備されている。	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
活動指標	A 備品要望対応率(種類や数量ベース)	%	97	95	95	99
	B 備品の購入数	個	701	426	900	489
成果指標	C					
	D					
事業費 計			12,210	10,429	7,954	8,966
財源内訳		ア 国				
		イ 県	1,966			
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	10,244	10,429	7,954	8,966

## R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	
	【成果指標の状況】 未設定	
	【成果向上余地】 未設定	

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	未設定

# 中学校教材備品整備事業

[279]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	22-0514	実施計画	
施策	02	確かな学力を育む教育の推進	評価区分	簡易評価	総合戦略	
基本事業	05	教育環境の整備	担当	教育委員会事務局 学校教育課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	中学校、生徒	各学校からの要望をとりまとめ、予算の範囲内で次の備品を各中学校に整備する。 理科教育等振興備品・・・教材備品のうち理科の学習に活用する備品(国庫補助あり) 毎年1校 R1西 R2旭 R3東 図書・・・学校図書館に整備する図書の購入 楽器・・・ブラスバンドの楽器の購入 毎年1校 R1旭 R2東 R3西
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
	生徒が、学校生活を楽しく、一人一人に対応した教育を受けることができるよう、適切な備品が整備されている。	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
活動指標	A 中学校教材備品の購入数(図書を含まず)	個	33	32	30	18
	B 備品の購入数(図書を含まず)	個	33	32	30	18
成果指標	C					
	D					
事業費 計			4,274	4,276	4,600	4,472
財源内訳		ア 国	423	440	450	374
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他			300	300
		オ 一般	千円	3,851	3,836	3,850

## R02年度実績の評価

成果実績評価	<b>【活動指標の状況】</b> 順調 <b>【成果指標の状況】</b> 未設定 <b>【成果向上余地】</b> 未設定	
--------	-----------------------------------------------------------------------------	--

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	未設定

# 中学校校用備品整備事業

[280]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	22-0515	実施計画	
施策	02	確かな学力を育む教育の推進	評価区分	簡易評価	総合戦略	
基本事業	05	教育環境の整備	担当	教育委員会事務局 学校教育課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	中学校、生徒	各学校からの要望をとりまとめ、予算の範囲内で次の備品を各中学校に整備する。 ・校用備品・・・教職員の利用する書架など ・学級等充実備品・・・児童・教職員用の机・いすなど
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	新JIS学習セットの購入を計画的に実施する。 (あいち森と緑づくり事業交付金事業、H30で事業終了) H23：西中 H24：東中 H25～：既導入校における不足分補充
	生徒が、学校生活を楽しく、一人一人に対応した教育を受けることができるよう、適切な備品が整備されている。	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A 備品要望対応率(種類や数量ベース)	%	67	95	95	99	
	B 備品の購入数	個	278	529	300	301	
成果指標	C						
	D						
事業費 計		千円	7,459	11,998	5,160	4,952	
財源内訳			ア 国				
			イ 県	776			
			ウ 地方債				
			エ その他				
		オ 一般	6,683	11,998	5,160	4,952	

## R02年度実績の評価

成果実績評価	<b>【活動指標の状況】</b> 順調 <b>【成果指標の状況】</b> 未設定 <b>【成果向上余地】</b> 未設定	
--------	-----------------------------------------------------------------------------	--

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	未設定

# 教育委員会運営事業

[379]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業 コード	29-0901	実施 計画	
施策	02	確かな学力を育む教育の推進	評価区分	簡易評価	総合 戦略	
基本事業	09	( 施策の総合推進 )	担当	教育委員会事務局 教育政策課		

## 事業の概要 (目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事務事業の内容、やり方、手順)
	教育委員会委員	本市教育委員会は、教育長及び4人の教育委員で組織され、毎月開催する定例会と必要に応じて開催する臨時会において、教育に関する基本方針、施策を審議し決定する。  < 根拠 > ・地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定に基づく。
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	< 委員 > ・地教行法第3条及び4条の規定に基づき、人格が高潔で、教育、学術及び文化に関し識見を有するもののうちから、地方公共団体の長が、議会の同意を得て任命する。 ・委員の任期は、地教行法第5条の規定に基づき、4年とする。  < 会議 > ・尾張旭市教育委員会会議規則第6条の規定に基づき、教育委員会定例会 (原則公開) を月1回開催、また必要に応じ臨時会を開催し、事務局から提出された議案等に対して、審議、議決等を行う。
	事務手続が円滑になり教育委員の役割が十分に果たされ、委員会が円滑に運営されている。	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A 教育委員会の年間開催回数	回	12	12	13	12	
	B 教育委員会の議案及び協議件数	件	25	29	40	32	
成果指標	C			0		0	
	D			0		0	
事業費 計			2,274	2,289	2,690	2,385	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般	千円	2,274	2,289	2,690	2,385

## R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】	
	順調	
	【成果指標の状況】	
	未設定	
	【成果向上余地】	
	未設定	

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-



# 教育委員会所管施設設計監理事業

[1001]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	29-0905	実施計画
施策	02	確かな学力を育む教育の推進	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	教育委員会事務局 教育政策課	

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	営繕工事等の設計監理を必要とする市教育委員会所管の建築物(学校を除く)	<p>&lt;設計業務&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各施設担当課から中小規模の営繕工事等にかかる設計・積算業務依頼を受けたものについて、その主旨を確認した後、最善の方法(手法)で設計・積算を行う。</li> </ul>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<p>&lt;監理業務&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各施設担当課から営繕工事等にかかる設計監理業務依頼を受けたものについて、現場状況を把握し、関係法令並びに契約書、設計図書、仕様書等に基づき工事が確実に施行されるよう、工事請負業者に対して指導監督を行う。</li> <li>なお、定められた工事価格以上の工事においては、工事完成後「尾張旭市工事成績評定要領」に基づき各審査項目について工事成績評定業務を行う。</li> </ul>
	整備することにより、市教育委員会所管の建築物の質を高め、利用しやすい施設となっている。	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A 設計監理業務を実施した件数	件	11	14	5	14	
	B						
成果指標	C 施設担当課から依頼を受けた設計監理業務を計画どおりに実行することができた件数の割合	%	100	100	100	100	
	D						
事業費 計			1,059	16,932	1,200	1,390	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般		1,059	16,932	1,200	1,390

## R02年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が小さい・なし</p>	<p>(状況)</p> <p>施設所管課からの依頼に対し、設計監理業務を計画どおりに実行することができた。</p>
--------	-----------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	99-0801	実施計画
施策	02	確かな学力を育む教育の推進	評価区分	評価対象外	総合戦略
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	教育委員会事務局 教育政策課	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育委員会の庶務事務</li> <li>教育委員会職員</li> </ul>	文書の收受・発送 軽易な庁内文書の処理(回覧・閲覧 綴込) 行政評価の管理 時間外勤務・出張命令書の整理(年12回) 年次休暇・出勤簿などの整理(作成 整理 提出) 課内の消耗品の調達・管理 財務会計事務(帳票作成 決裁 綴込) 予算・決算に関する事務 教育委員会事務局関係書類コピー・印刷・製本 単独公用車の管理 慶弔事務 県公立学校施設整備事業負担金の支出 教育委員会点検・評価に関する事務 「尾張旭の教育」編集に関する事務 教育研究室、適応指導教室との事務調整(学校教育庶務事務と統合) 学校連絡事務(学校教育庶務事務と統合)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>教育委員会の庶務的な事務が正確かつ円滑に進んでる。</li> <li>庶務事務の適切なフォローにより、教育委員会職員の進める様々な事務事業が円滑に進んでいる。</li> </ul>		

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A						
	B						
成果指標	C						
	D						
事業費 計			1,470	1,119	1,209	931	
財源内訳		ア 国					
		イ 県	千円	9	9	9	9
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般		1,461	1,110	1,200	922

R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】	
	未設定	
	【成果指標の状況】	
	未設定	
	【成果向上余地】	
	未設定	

R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	99-0803	実施計画	
施策	02	確かな学力を育む教育の推進	評価区分	評価対象外	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	教育委員会事務局 学校教育課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	研究室の所属職員	教育研究員(会計年度任用職員)が次の業務を実施するために教育行政課と事務調整をする。 ・学習指導の調査及び研究に関すること ・教育相談に関すること ・教職員の研修に関すること ・教育関係資料の収集及び提供に関すること ・その他教育に関する調査及び研究に関すること
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
庶務的な事務を正確に、円滑に進めている。		

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
活動指標	A					
	B					
	C					
	D					
事業費 計			159	163	174	143
成果指標	財源内訳	ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	159	163	174

R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 未設定 【成果指標の状況】 未設定 【成果向上余地】 未設定	
--------	---------------------------------------------------------	--

R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-